

## 看護学生における実習中の精神健康度 (GHQ28) とストレス対処能力 (SOC) の現状

小林涼香<sup>1)</sup>、大屋愛里<sup>2)</sup>、金谷光子<sup>2)</sup>

1) 新潟医療福祉大学 看護学科 4年生

2) 新潟医療福祉大学 看護学科

【背景・目的】看護学生は実習中に自身の看護能力不足、実習先指導者及び教員との関係、患者・家族との関係、グループ学生との関係においてストレスを感じている(加島他、2005)。一方で、このストレスフルな状況において、本学の大半の看護学生が最後まで実習を行うことができる要因は何であろうか。そこで本研究では、実習中における看護学生の精神健康度(General health Questionnaire: 以下 GHQ) ストレス対処能力(Sense of Coherence: 以下 SOC)の現状について明らかにすることを目的とした。

【方法】新潟医療福祉大学看護学科の実習中の4年生65名を対象とした。性別、精神健康度を測定する「精神健康調査票 GHQ28」、SOC を測定する「日本語版 SOC-29」を含んだ質問紙調査を実施した。GHQ は数値が高いほど精神健康度が低いことを示し、SOC は数値が高いほどストレス対処能力が高いことを示す。実習中の状況を把握する項目として以下を追加した。「身体症状に起因する実習欠席」では「あり」、「無し」の二件法で問うた。「ストレス要因」では「学生同士のカンファレンス、教員からの指導、実習指導者への報告・相談、患者との関わり」の4つの選択肢を用意した。分析方法は、まず対象者を SOC 合計の高群、低群の二群に分けた。基準値は SOC 合計の平均値とした。SOC の高低群と、GHQ 合計及び GHQ の4つの下位尺度(身体症状、不安と睡眠、社会的活動障害、うつ傾向)の各々の項目で独立したサンプルの t 検定を行い、平均値の差を比較した。次に、実習中の看護学生の SOC が GHQ に及ぼす影響を分析するために、GHQ28 を従属変数とし、SOC の下位尺度を独立変数としたステップワイズ法による重回帰分析を行った。有意水準は5%とした。尚、本研究は新潟医療福祉大学倫理委員会によって承認を得ている。

【結果】有効回答数38名(有効回答率97.4%)のうち女性が86.8%であった。身体症状を起因とする実習欠席が「無し」と答えた者は92.1%であった。実習中のストレス要因として最も多かったのは「実習指導者への報告・相談」で71.1%であった。

GHQ の下位尺度の平均値は、身体的症状が3.9、不安と睡眠が4.6、社会的活動障害が3.3、うつ傾向が2.2であり、GHQ 合計の平均値は14.1であった。SOC の下位尺度の平均値は把握可能感が41.5、処理可能感が45.0、有意義感が31.0であり、SOC 合計の平均値は122.1であ

った。

GHQ の下位尺度の「うつ傾向」の平均値は SOC 低群で高かった ( $p = .008$ )。

GHQ を予測する変数を抽出するため重回帰分析を行ったところ、SOC の下位尺度の「把握可能感」の低さ ( $\beta = -.456, p = .004$ ) が抽出され、この変数による説明率は18.6%であった。

【考察】看護学生の実習中のストレスサーとして「実習先指導者・教員との関係」が示されており(本多2013、加島2005)、本研究でも同様の結果が得られた。本学の9割の看護学生が実習を欠席しておらず、ストレスフルな状況の中でも実習を継続して行うことができていた。

本研究では SOC が低い学生はうつ傾向の平均値が高い傾向にあり、実習中の看護学生の GHQ の高さには把握可能感の低さが関連していることが明らかになった。SOC と各下位尺度の平均値に関しては、同規模の実習後看護学生を対象に調査した結果とほぼ同様の結果が得られた(稲垣、2015)。把握可能感と GHQ の関連においても、先行研究と同様の結果が得られた(岡田他、2018)。把握可能感とは自分の置かれている状況が予測でき、理解できる感覚を示す。本研究対象群は、実習中という不慣れな環境に身を置くことで、状況を予測し理解することが十分に行えず、把握可能感が低下したことで GHQ の上昇につながったものと考えられる。したがって、実習中の看護学生の SOC、特に把握可能感の向上は、看護学生が心身ともに健康的に実習を継続できるための、要因の一つとなり得ると考える。

【結論】①SOC が低い看護学生は、GHQ の「うつ傾向」の平均値が高く、実習中の看護学生の GHQ の高さには SOC の把握可能感の低さが関連している。

②本学看護学生はストレスフルな状況の中でも9割の学生が実習を最後まで継続できている。